



学塾通信 11月号（第107回）

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

2回目のワクチン接種も無事終わることができました。

副反応が出ることを想定し、教室には矢吹先生に常駐していただきました。塾歴20年、今まで体調不良を含め欠勤をしたことがありませんでした。その記録もついに途絶えてしまうのか…という残念な気持ちと、状況だけに仕方がないという開き直った気持ちが複雑に入り混じった接種でした。

ところが、何の体調の変化もないまま24時間が経過したため、夜には教室に出ることができ、なんとか記録を継続しています。矢吹先生にはしっかり留守番をしていただき有難かったです。

矢吹先生についてご紹介します。彼は学塾2期生です。堀江中学野球部でした。今は6時50分スタートの早朝学習会も昔は6時半からでしたが、皆勤。もちろん遅刻などしたことはありません。一番左前の席が彼の指定席でした。裏紙が真っ黒になるまで問題の練習をしていました。努力の人です。

矢吹少年が大学生になり、講師として後輩の指導を頑張ってくれて3年が経ちます。丁寧でソフトな指導は彼を教えていた安田先生そっくりです。そんな矢吹先生も公務員試験に合格し、春からは新たな環境でスタートを切ることが決まりました。彼であればどこに行っても活躍することでしょう。今の塾生からも、将来学塾で後輩の指導をしてくれる人が現れることを夢見ています。その日が来るまで私も頑張ります。

さて、受験生のみなさん、受験校を決める時期が迫ってきました。

試験日が確定すれば、本番への日数が減るにつれて不安な気持ちが湧いてくると思います。これを打ち消すにはどうすれば良いのでしょうか。受験勉強に割く時間を増やし、できることを増やしていただくです。受験に絶対はありません。絶対に合格することもなければ、絶対に不合格になることもありません。重圧・プレッシャー・逃げたくなる気持ち。これは大きな試練に臨む多くのひとが経験することです。私なりの不安との対峙法は「自分を信じること」に尽きます。

「自分にできることを精一杯頑張ろう。道は切り拓ける。」「縁のあるところに道は拓ける。大丈夫。」と信じてください。後ろ向きな気持ちであれば逆風が吹き、強い気持ちでいると追い風が吹きます。

コツコツ努力をしながらチャンスが来るのを待ちましょう。

このような気持ちで受験勉強に取り組み、入試本番に「やるべきことはやった。自分のベストを尽くそう。」と思って臨むことができれば、きっと自分にとって良い結果につながります。



○毎週の宿題対応について

原則、宿題を忘れてきた生徒は授業後に残って宿題をしてから帰るという対応にしています。

最終授業のあと、宿題ができていないために教室を出るのが 23 時を過ぎる塾生もいます。これは安全面を考えると好ましくありません。

残って宿題をしなくて良いように計画的に宿題をしてきてください。

○入退室連絡の開始について

入退室連絡を希望される方は教室まで連絡をください。

自習の際もいつ来て、いつ帰ったのかがわかるのが良いという声をいただいています。

☆小学生☆

○「勉強を学ぶこと」と「勉強の仕方を学ぶこと」

同じ時間机に向かっても、人によってできることに差があるのは当然のことです。それぞれの処理能力や精神面の違いもあると思いますが、その多くは勉強のやり方の違いです。

今から勉強を頑張ろうと思っている人は、よくできる人たちはどのように勉強をしているのかを学んで、真似することからはじめましょう。勉強の仕方を学ぶことにおいて、真似をするのは決して悪いことではありません。むしろ大切なことです。

学塾には小学生から高校生までの生徒が在籍しています。小学生にとって高校・大学受験生が勉強する姿を目にするのはとても有益なことです。

土曜日の自習教室に来ている人は、お兄さんお姉さんがどのように勉強をしているのかを見て真似をしてみてください。そうすることで自分もレベルアップすることができます。

☆中学受験生☆

入試 100 日前を目安に保護者様と面談をさせていただきます。

出願校の決定と受験スケジュールの確認が目的です。お時間をいただきますが、よろしくお願いいたします。

面談案内を 9 月末に配布しています。お手元に届いていない方は、改めて日程調整をさせていただきます。

○模擬テストについて

五ツ木の模擬テスト(5 年生・6 年生)

10 月 24 日(日)

模試受験後は必ずやり直しをしましょう。

☆中学 1・2 年生☆

○テスト対策の案内について

テスト前にお配りしているテスト対策の案内に「個別指導 追加」という項目を増やしています。

これは、テスト前に普段受講していない科目を単発で受講したいという声が増えてきたために設けたものです。

「個別指導 追加」に○をつけていただければ、こちらから連絡を差し上げた上で受講科目と回数を決め、テスト対策の特別指導を行わせていただきます。

次回以降も同様の形式で案内します。

○中学 2 年生 受講科目の調整について

現在 1 科目で受講していただいている方について(英語のみ・数学のみなど)

3 年生(高校受験生)では、入学試験に向けた準備のために複数教科の受講をお願いしています。他で英語を勉強しているなど、特別な理由があれば別ですが、原則、英語・数学は塾で指導させていただきたいと考えています。3 年生の 12 月から実施する直前特訓ではそれぞれが受験をする予定の学校の入試問題を解きます。その際に未習單元があると、問題を解くことができません。

学校の授業進度に合わせていると 1 月半ばに教科書の内容が終わるため、それ以降の対策が不十分なまま入学試験の日を迎えることとなります。

このような理由から 3 年生では主要科目については原則受講をしていただくという方針で進めています。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

☆高校受験生☆

○併願校について

「私立に行くつもりが無いので私立の受験校はどこでも良いです。」「私立は見に行くつもりもないです。」ということを目にすることがあります。

もちろん第一志望校合格に向けて頑張るつもりなのでしょうが、それはみんな同じです。合格する人もいれば残念な結果になる人もいます。受験結果の良し悪しは、実際のところ長い目で見なければわかりませんが、進学先は合格した学校から選ばなければいけません。

模試のA判定でさえ「5人中4人は合格します」という基準です。

ですから併願校であっても学校説明会には参加しておくことをお勧めします。

いよいよ受験校を具体的に検討する時期です。ここからのラストスパートでしっかり仕上げていきましょう。

高校受験生のみなさんには受験勉強部への入部を勧めます。活動内容は学校帰りに塾に寄り自習をし、帰ってから再び通塾して授業・自習をして過ごす。誘惑を断ち切り、受験勉強を生活の中心に据えましょう。入試までの残り期間、これまで以上に真剣に受験勉強に向き合ってください。「ちょっとできるようになってるやん」と感じる瞬間が来れば、そこから先はどんどん伸びるでしょう。

○保護者様からの質問にお答えします。

保護者様から「ギリギリで合格した場合、進学後の授業についていけるのでしょうか？」という質問をいただきました。私は「合格した以上ついていく力はある。」と答えます。ただし、ギリギリで合格した人は、入学後も受験勉強で行っていたような学習習慣を続けることができなければ、ついていけなくなります。逆に学習が習慣化できていればしっかりついていけますし、上位にも入っていくことができるでしょう。

受験合格はあくまでも新たなスタートで、その先にはもうひとつ上のレベルが求められる日々が待っているということを理解した上で、目の前の受験勉強に励むことが大切です。

○模擬テストについて

五ツ木の模擬テスト

次回は 11月14日(日)
模試受験後は必ずやり直しをしましょう。

○塾長講座

10月23日(土) 17時45分 ~ 19時

ラスト3回です。

☆大学受験生☆

11月は公募推薦入試が行われます。受験生のみなさん頑張ってください。

大学受験生だけでなく、全受験生(中学受験生・高校受験生)に当てはまることですが、ほとんどの人が解くことができないような難問ではなく、正解すべき問題を確実に正解することが合格への近道です。

私立大学受験と高校受験・中学受験との大きな違いは受験回数です。私立大学受験にはとても多くの受験機会や受験方式があります。可能であればできる限りの受験機会を利用してください。

一般的にチャレンジ校・実力相応校・滑り止めという受験校選択になります。1月末からの一般入試の時期に入ると連戦が続きます。入試シーズンが本格化するまえに、受験を予定しているすべての学校の最低1年分の入試問題に目を通しておきましょう。

塾生募集について

たくさんの方をご紹介いただき、誠にありがとうございます。

お友達紹介キャンペーンを再開します。

紹介された方 入会金無料・紹介者 3000円分のクオカード

【高1~3】	若干名
【高校受験 中3】	募集終了
【高校受験 中2】	募集終了
【高校受験 中1】	4名
【中学受験 小6】	募集終了
【中学受験 小5】	5名
【中学受験 小4】	5名
【非受験 小学生】	5名

学塾【URL】 <https://gakujoyuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujoyuku>
【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujoyuku/>